



あなんカルチャー

■ 八代亜紀ふれあいコンサート チケット発売

ヒット曲はもちろん、ジャズナンバーも披露！
八代亜紀の魅力満載のコンサートをお楽しみください。

日時 平成26年3月23日(日) 昼公演 13:00開演
夜公演 17:00開演

場所 夢ホール(文化会館)
入場料 全席指定5,000円(当日5,500円)
チケット発売 11月17日(日)～
チケット販売場所 文化会館、平惣書店(阿南センター店、羽ノ浦国道店、小松島バイパス店)、フジグラン阿南店、アピカ
問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

■ しまじろうコンサート 「おとぎのくにのだいぼうけん」チケット発売

参加型のコンサートを親子でお楽しみください。
日時 平成26年3月15日(土) 1回目 10:30開演
2回目 13:30開演

場所 市民会館
入場料 全席指定1,900円(3歳以上有料)
チケット発売 11月17日(日)～
チケット販売場所 市民会館、平惣書店(阿南センター店、羽ノ浦国道店、小松島バイパス店)、フジグラン阿南店、アピカ
問い合わせは 市民会館(☎22-7000)へ

■ 第16回 クリスマスライブ

アマチュアミュージシャンによるライブを開催！
クリスマスにちなんだ曲も披露します。
日時 12月8日(日) 13:30開演(開場13:00)
場所 コスモホール(情報文化センター)
入場料 無料
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ 市制施行55周年記念企画 市民劇団ふるさと創作ミュージカル 『新開桜』劇団員追加募集！

牛岐城趾に400年以上咲き続け、阿南のさまざまな出来事を見守ってきた新開桜をテーマに、今伝えたい命の大切さと尊さを語るミュージカルを、平成26年5月に開催する予定です。10月に市民劇団を結成し、11月からレッスンを開始するため、劇団員と舞台スタッフならびに演技指導や歌唱指導、ダンスアシスタントの補助をしていただける方を追加募集します。

このミュージカルで次世代に命の大切さと尊さを伝え、ひとつのものをみんなの力で創り上げ、連帯感と充実感を味わってみませんか！
問い合わせは 文化振興課(☎22-1798)へ

■ 市制施行55周年記念事業 加藤松林人展

阿南市内原町出身の加藤松林人画伯が朝鮮半島各地の美しい風景や民俗を描いた作品を展示します。
日時 11月4日(月)～9日(土)
10:00～18:00(最終日は16:00まで)
開会セレモニーと記念講演
日時 11月4日(月) 10:00～
場所 とくぎんトモニプラザ(徳島県青少年センター)
入場料 無料
問い合わせは 文化振興課(☎22-1798)へ

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会
会長 湯浅良幸

海部八ナの生地

本誌九月号、十月号では地名について書いた。読者から「那賀川の流れば変わったんですね」とか「証拠を挙げて説明してくれたので納得がいった」等々の反響があった。専門家にとっては常識でも一般人の人にとってはそうでもないらしい。今回も地名にまつわることを書こう。

ハナさんの生家(今は屋敷跡のみ)の前に用水が流れている。だいたい用水を境にして南部が横見町長岡、北部の狭い地が那賀川町中島分である。屋敷跡のすぐ東に狭い墓地がある。ハナさんの先祖の墓地である。さて、鳴門市の話をしよう。鳴門市は昭和二十二(一九四七)年三月に誕生した。板野郡の撫養町、里浦町、鳴門町、瀬戸町が合併して市制を敷いた。その時の市名が「鳴門市」である。世間では「迷難市」といつて笑いのものにした。さすがの鳴門市の市長、議会、市民も困ってしまった。わずか三カ月で「鳴門市」と改名した。



ついでに書けば、昭和三十年に大津村、三十一年に北灘村、四十二年に大麻町と合併した。鳴門の渦潮は世界的に有名である。

しかし、「鳴門市」では旧鳴門町が町の中心のように理解されるのは困るとの地域根性丸出しの発想だった。それなら新市の中心である撫養町の名を市名にすればよかった。撫養といえは四国の門戸として昔から栄えた港町で、その名は「日本書紀」にも牟夜として出てくる。しかし、「撫養市」では他の三町が納得しない。それで「鳴門市」となった次第。地名を変更すると登記や市役所の戸籍、地名、印刷物さらに封筒まで変更しなければならぬ。これは役所だけでなく、会社、団体、個人も同様である。それらの費用はおそらく億単位だろう。それがわずか三カ月で変更となった。「鳴門市」命名に当たった市長、議会が責任をとった話は聞かない。普通、市が市民に多大の迷惑をかけたのだからそれなりの責任はとるべきだろう。

(終わり)



海部八ナ



科学 センター

青少年のための 科学の祭典 徳島大会(無料)

県内の学校や企業、大学などから、科学体験や工作ができるブースが多数出展されます。子どもから大人まで科学を楽しめる催しです。
日時 11月30日(土)、12月1日(日) 午前10時～午後4時
出展される主なブース
「スーパーボールを作ろう」「バタバタ蝶を作ろう」「ペットボトルで顕微鏡を作ろう」「エアロケットを作ろう」「望遠鏡のしくみを知ろう」「冬の星座(プラネタリウム)」など約30ブース。
※くわしくは、学校を通じて配布するチラシをご覧ください。
デジタルプラネタリウム(無料)
土・日曜・祝日の午後1時30分～、3時～「今夜の星空とアイソン彗星のお話」

科学の祭典記念講演会(無料)

■カプトムシの飼い方・育て方
日時 11月30日(土) 午前10時30分～11時30分
講師 昆虫研究家 加藤雅史さん
※参加された小学生以下のお子さんに、もれなくカプトムシの幼虫を差し上げます。

■徳島の石ころから見る地球進化

日時 11月30日(土) 午後1時30分～3時
講師 室戸ジオパーク専門員・理学博士 柴田伊廣さん
参加方法 開始時間までに、本館2階の講演会会場にお越しください。
※午後の講演に参加される場合は、身近な石を3つご持参ください。

アイソン彗星を見よう(無料)

話題の「アイソン彗星」を小型の天体望遠鏡で観察します。
日時 12月1日(日) 午前11時～正午、午後2時～3時
参加方法 開始時間までに、天文館2階の観望デッキにお越しください。
※悪天候の場合は中止します。

おもしろ実験(無料)

土・日曜の午前11時～、午後2時20分～の2回実施しています。テーマはお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター
(☎42-1600)へ
11月の休館日
5日(火)、11日(月)、18日(月)、25日(月)